

報道関係者各位

株式会社宍戸国際ゴルフ倶楽部
森ビル株式会社
2013年5月16日

「ヒルズから世界へ！」ゴルフ場とプロが一体となり、次世代ゴルファーを育成 中嶋常幸プロ主宰ジュニアアカデミー「ヒルズゴルフ トミーアカデミー」 第2期生 募集開始

森ビル株式会社グループで「宍戸ヒルズカントリークラブ」および「静ヒルズカントリークラブ」を運営する株式会社宍戸国際ゴルフ倶楽部は、中嶋常幸プロ主宰によるジュニアアカデミー「ヒルズゴルフ トミーアカデミー」の第2期生の募集を6月より開始いたします。

「ヒルズゴルフ トミーアカデミー」は、日本男子プロゴルフ界を代表する名選手・中嶋常幸の「たくましさ、強さ、優しさ」を身につけ、社会人として世界に出ても通用する人間を育てたい」「世界に出て戦える選手を育てたい」という思いに賛同し、昨年6月、ゴルフで世界を目指す13歳～17歳、24名を対象に第一期を開校しました。対象者の選考は、中嶋プロ自身が受験者全員のスコア、ショット技術、身体能力、マナー等を総合的にチェックし、合否判定を実施。合格者は、中嶋常幸プロの直接指導による合宿(年2回以上)への参加や、静ヒルズCCおよび中嶋プロ自身の練習施設「練成館」も利用することが可能となります。また、海外遠征や世界メジャートーナメント視察なども現在検討中です。



トミーアカデミーサポーターズクラブ

トミーアカデミーの活動資金募集のため、ジュニア育成の趣旨にご賛同いただいた方にご支援いただく「トミーアカデミーサポーターズクラブ」を発足、随時メンバーを募集しています。メンバーは、ゴルフ会や懇親ディナーなどを通じて中嶋プロとの時間を楽しむことができます。

当社では、「日本ゴルフツアー選手権」「ファルドシリーズアジア日本大会」の開催とともに、「ヒルズゴルフ トミーアカデミー」の開校を通じて世界に通用する次世代ゴルファー育成に取り組み、ゴルフ界、ゴルフ事業の発展に貢献してまいります。

⇒第2期生 ヒルズゴルフ トミーアカデミー選抜テスト概要は、次頁をご参照ください

【本件に関するお問い合わせ先】

森ビル株式会社 リゾート事業管理室 林、海江田
TEL : 03-3434-4412 FAX : 03-3434-4411
広報室 田澤、山岡
TEL : 03-6406-6606 FAX : 03-6406-9306 E-mail:koho@mori.co.jp

第2期生 ヒルズゴルフ トミーアカデミー選抜テスト概要

<応募資格> 中学1年生～高校2年生の男女(1996年4月2日～2001年4月1日生まれ)

1次選考

- 書類審査 (応募者のゴルフ歴、戦歴、飛距離、意気込みなど)
※中嶋プロが全書類を審査し可否を判定
- エントリー方法: 専用ホームページよりエントリーし、エントリー用紙を郵送
<http://www.hillsgolfacademy.com/tommyacademy/> (ヒルズゴルフ トミーアカデミー)
- 受付期間: 6月11日(火)必着
- 可否発表: 6月18日(火)可否結果発表
- 合格人数: 100名程度を予定

2次選考

- 選抜方法: 18ホールストロークプレー(予定) ※スコア、ショット技術、身体能力、マナー等から総合的に判断
- 日程: 2013年6月29日(土)
- 場所: 静ヒルズカントリークラブ
- 合格人数: 未定 ※第1期実績 24名(男子12名、女子12名)
- 受験費用: 10,500円(プレーフィ、昼食代込み) ※2次審査受験者のみ

中嶋 常幸

10歳でゴルフを始め、18歳で日本アマ優勝。21歳でプロに転向し、22歳で日本プロを制した。30歳でグランドスラムを達成。賞金王4回、永久シード、日本ツアー通算48勝。海外での活躍もめざましくマスターズ8位、全米オープン9位、全米プロゴルフ選手権3位、メジャー4大会すべてトップ10に入っている唯一の日本人選手です。

参考: 2012年 第一期開校実績

「たくましさ、強さ、優しさ」を身につけ、社会人として世界に出ても通用する人間に育てること」「世界で戦える選手を育てること」を目標に、2012年に開校。男子12名(高校4名、中学8名)、女子12名(高校4名、中学8名)の計24名を対象に活動を実施しました。

● 選手選考テスト(2012年6月25日実施)

- ・18ホールストロークプレー、ビデオ審査などの技術テストを実施、中嶋プロ自ら全員を審査
- ・約250のエントリー者の中から24名を選抜
※男子12名(高校4、中学8)、女子12名(高校4、中学8)



● トミー合宿の開催(①2012年11月25日～27日、②2013年2月9日～11日)

- ・生徒全員参加の中嶋プロによる2泊3日の強化合宿。
- ・2泊3日、6時～22時まで、中嶋プロ自らの熱心な指導を実施。
- ・練習とともに、6日間計10時間におよぶミーティングも実施。中嶋プロが伝える「ゴルファーとして蓄積してきたすべてのこと」を「自分で噛み締めて自分のものにする」と、そして「タフであること」など、人格的な指導も行いました。



第一期生



合宿最後のプレーオフ。高い緊張状態の中でプレーし、プレッシャーに負けないタフさを身につけさせる



野球バットを使った夜間練習(20～22時)